

あなたとの絆

広報

春日井

平成30年5月1日

2018年 No.1634

Kasugai Public Relations



対談特集

引き継がれる
文化スポーツ大使



対談特集

引き継がれる文化スポーツ大使

文化やスポーツの分野で活躍した人の豊富な経験から得た人生観やチャレンジ精神などを市民に伝えるとともに、市の魅力を市内外に発信し、市民の皆さんに夢や希望を与える「かすがい『人・夢創り』文化スポーツ大使」。今回、3代目のレーシングドライバー・井原慶子さんから、アルティメット(フライングディスク競技)元日本代表選手・平井絵理さんに引き継がれました。そこで新旧大使から、春日井への思いや競技などの話を聞きました。

前「人・夢創り」
文化スポーツ大使
レーシングドライバー



井原慶子さん



新「人・夢創り」
文化スポーツ大使
アルティメット元日本代表選手



平井絵理さん



春日井市長



伊藤太市長

市長 井原さん、春日井市内のさまざまな活動を全国でPRしていただきありがとうございました。文化スポーツ大使の3年間の活動はいかがでしたか。

井原 文化スポーツ大使という大役を務めさせていただき、市内のさまざまなイベントに参加させていただいたことにとっても感謝しています。春日井市は、春日井まつりや新春マラソン大会など、多岐にわたる文化・スポーツイベントを行っていますね。近所の子どもたちが、春ごろから春日井まつりを楽しみにダンスの練習に一生懸命取り組んでいるのを見て、文化・スポーツのイベントがまち全体にとっても良い影響を与えていると感じました。

市長 「文化スポーツ大使」は平井さんで四代目です。スポーツの分野で活躍され、春日井にゆかりのある方がいらっしゃるということをお願いすることになりました。平井さんは、市内の小学校、中学校、高校を卒業して、今は小学校で講師をしていただいていますね。子どもたちと触れ合う中での、春日井市への思いを教えてください。

平井 生まれ育った春日井で、子どもたちに触れ合える仕事に就かせていただいていることに感謝しています。子どもたちがかわいくて大好きなので、仕事も楽しく、子どもたちからいつも元気ももらっています。また、何度か市内のイベントに講師として参加させていただいていますが、親子で参加する方もいらっやって、年齢を問わず、楽しみながら体を動かす機会があるのはとても良いことだと思っています。

市長 井原さんには自動車の「春日井ナンバー」や「文化・スポーツ都市」宣言の時は大変お世話になりました。

井原 「春日井ナンバー」が導入され、春日井市は全国的に有名になりました。また最近では、自動運転の実証実験についても春日井市は全国的にニュースになっています。「春日井ナンバー」から始まって、新しい交通システムの構築やサービス向上に向けて積極的



に取り組んでいるのは素晴らしいことだと思っています。また、任期中に「文化・スポーツ都市」を市長が宣言され、その式典に参加させていただいたことは非常に貴重な経験でした。その後の文化スポーツ大使の活動をする中で、「文化・スポーツ都市」宣言をきっかけに、スポーツがますます盛んになっていくことを体感することができました。

市長 そういった節目の時に井原さんに「文化スポーツ大使」になっていただいたというのは縁だったと思います。そして平井さんは大学からアルティメットを始められたそうですが、アルティメットというのはどういったスポーツですか。



平井 アルティメットは7人制で、ディスクを落とさずにパスをつなぎ、ゴールエリア内でキャッチすれば得点になるスポーツです。他の競技にはないディスクの飛行特性や走力、持久力を必要とすることから、アルティメット(究極)と名前が付けられました。また、審判がないため、スポーツマンシップにのっとり、相手を認め、選手同士で話し合っって判定することが他の競技よりも多いと思います。

市長 審判がないスポーツというのは初めて聞きました。スポーツに限らず、お互いに話し合い、お互いを認め合っていくのは今の時代大切なことですね。

平井 スポーツを通じて自分の気持ちを伝え、コミュニケーションを図る力を育むのはとても大切なことだと思います。

市長 最近では「カーリング」が世間の注目を集めました。アルティメットももっと広がってほしいですね。

平井 年齢問わず楽しめるスポーツなので、広がっていくとうれしいです。子どもたちはフリスビーを投げるだけで楽しんでくれますし、中部大学にはアルティメットのチームが出来ました。これからの文化スポーツ大使の活動の中で、皆さんにアルティメットの楽しさを伝えていけたらと思います。

市長 アルティメットは世界大会のようなものもありますか。

平井 今年はクラブチームの世界大会がアメリカにあります。

市長 ぜひ春日井でも大会をやりたいですね。井原さんには、今後も広報大使としてご活躍いただくこととなります。これからお二人にはお世話になりますが、よろしくお願いいたします。



PROFILE

平井 絵理

春日井市出身。中学、高校ではハンドボール部に所属。大学でアルティメット(フライングディスク競技)を始め、2004年に初めて日本代表に選出され、世界第4位となる。その翌年、クラブチームを立ち上げ、2009年にクラブチーム全日本選手権で初優勝。2012年にWFDF2012 世界アルティメット選手権大会ウィメン部門で優勝を果たす。2015年にはU-23日本代表監督として、チームを優勝に導く。2016年のWFDF2016世界アルティメット選手権大会ウィメン部門では、選手兼コーチとして出場。

「水害」について考える

問い合わせ 河川排水課 (☎85-6361)

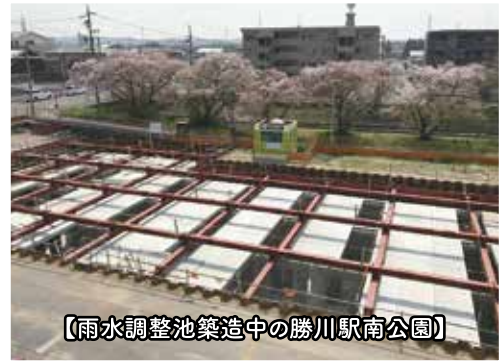
5月は水防月間、5月15日～21日は総合治水の日です

毎年、全国各地で大雨による災害が発生しています。普段何気なく目にして自然が、突然、猛威を振ることがあります。起こりうる水害に備え、普段から水害について考え、「防災力」を高めましょう。

なぜ「総合治水」が必要なのか

まちの都市化が進むと、本来、田畑などがため込むはずの雨水はそのまま川に流れ込んでしまうため、一気に川の水量が増え、浸水・洪水被害が起きる危険性が高くなります。まちを水害から守るためには、川幅を広げるなどの河川改修に加え、ため池の役割を果たす雨水調整池の整備など、まちの開発を一体として考える「総合治水」が必要なのです。

市では、勝川駅南公園や地藏ヶ池公園の雨水調整池の工事を進めるなど、総合治水を行っています。



【雨水調整池築造中の勝川駅南公園】

公園などの地下に雨水をため込む調整池を造ることで、大量の雨水が一気に川へ流れ込むことを防ぎます。

家庭でできる「総合治水」

「総合治水」といっても、決して大規模なものだけではありません。例えば、家に設置できる「雨水タンク」。雨どいを通じて雨水を集めるもので、急激に雨が河川や排水路に流れることを防ぐ、まさに「総合治水」です。たまった雨水は打ち水などに利用できます。

また、豪雨時に風呂水などの排水を控えることも同じく河川などへの流水量を防ぐため、「総合治水」の取り組みの一つとなります。

家庭でできる「総合治水」。あなたも始めてみませんか。



雨水タンクはホームセンターなどで購入できます。



市では、雨水タンクをはじめとした雨水貯留浸透施設を設置する人に、費用の一部を助成しています。詳しくは、河川排水課にお問い合わせください。

見て、触れて、体験して。高める「防災力」

水防訓練

時 6月3日(日)午前9時から 場 不二小学校
内 水防工法訓練、避難訓練、避難所設営訓練など



時 とき 場 場所 内 内容

自分を、家族を、水害から守るために。大事なものは「情報」

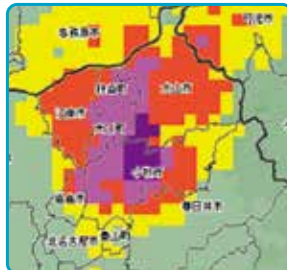
問い合わせ
市民安全課(☎85-6072)

水害時には、情報収集がとても重要になります。ここでは、気象庁が発表する情報の一部や緊急速報メールについて紹介します。災害時に活用してください。

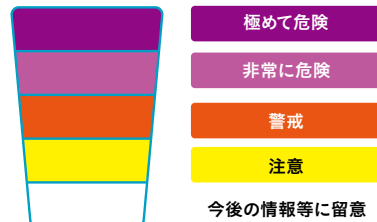
気象庁が発表する情報

気象庁の防災気象情報が改善され、雨による災害発生危険度の高まりを評価する技術を活用して、危険度を5段階に色分けした危険度分布の提供を開始しました。

【イメージ】



大雨警報(浸水害)の危険度分布



大雨警報(浸水害)の危険度分布

短時間強雨による
浸水害発生危険度
の高まりの予測



洪水警報の危険度分布

中小河川の上流域
に降った雨による洪水
発生危険度の高まりの予測



土砂災害警戒判定メッシュ情報

5km四方の領域
ごとの土砂災害の
危険度



市ホームページからも情報を見ることができます。

緊急速報メール

春日井市域を対象エリアとして、対応機種に一齐にメールを配信するシステムです。事前登録は不要で、通信料も無料。市からは避難関連情報などが、県からは土砂災害警戒情報などが配信されます。さらに、5月からは庄内川が氾濫する可能性が高まった場合、国からも緊急速報メールが配信されるようになりました。〈問い合わせ:国土交通省庄内川河川事務所(☎052-914-6713)〉

※携帯会社ごとの基地局や通信システムの関係により、現在地と異なるエリアに関連する情報が受信される場合や受信できない場合があります。

電話一本で自宅へ土のうを届けます ※配布した土のうは回収しません。

大雨や台風時への備えになるよう、市職員が各家庭に土のうを届けます。

配布日

6月8日(金)・9日(土)午前9時から配布終了まで

※日にちは指定できますが、時間は指定不可。
不在の場合は指定された場所へ置きます。

申し込み

5月28日(月)・29日(火)

午後1時~7時に、☎85-6710(期間中のみ開設)へ

市役所へ土のうを取りに来ることも可能。

事前に市民安全課(☎85-6072)へ



わいわい カーニバル KASUGAI

さあ、みんな一緒に夢中になってはじけよう！
～Let's enjoy Festival!

落合公園を中心に、広い会場のあちこちでさまざまな遊びや体験ができる「わいわいカーニバル」を今年も開催します。ステージショー、子どもたちが描いた絵や立体作品の展示などのイベントが盛りだくさんです。家族や友達みんなで1日楽しく過ごしましょう。

問い合わせ 子ども政策課 (☎ 85 - 6151)

5月13日(日)

**午前9時15分
～午後3時**

※雨天一部中止

缶バッジ作りや
スカウトアスレチックなど、
人気のコーナーもあるよ



落合公園

- わいわいスーパードッジボール大会
- ふれあいわんぱく相撲
- わいわいステージ「ナガケン組ステージ」
- ストリートパフォーマンス
- ジャンボかるたとり など

落合公園体育館

- 防災ぬりえ・防災かるた
- 押し花のコースター作り など

ふれあい緑道

- ふれあい作品展

グリーンパレス春日井

- ソフトテニスボール打ち
- お絵描き倶楽部 など

三ツ又ふれあい公園

- バルーンアート
- 昭和の遊び体験&立体パズル など



※一部のイベントには整理券の配布があります。時間など詳しくは市ホームページをご覧ください。

駐車場には限りがありますので、公共交通機関を利用してください。

JR 高蔵寺駅北口、JR 勝川駅、名鉄味美駅、JA 尾張中央不二支店前の各バス停を始発とした無料シャトルバスを運行します。ぜひ利用してください。

当日の問い合わせ

開催案内 (☎ 0180 - 99 - 5111)、落合公園案内所 (☎ 080 - 6983 - 4030)、三ツ又ふれあい公園案内所 (☎ 080 - 6983 - 4031)

お知らせ



不動産鑑定士による空き家無料相談窓口 環境保全課(☎85-6572)

時 5月～平成31年3月(10月を除く)の第4月曜日
午後1時から、2時から、3時から(要予約)
※第4月曜日が祝日の場合は、第2月曜日。前
の週の金曜日(祝日の場合は木曜日)の午後5時
までに予約してください。

相談時間: 45分間

教育委員会定例会の公開 教育総務課(☎85-6436)

時 5月8日(火)午後2時から

場 市役所教育委員会室

定 10人(先着順)

申 当日午後1時30分から、教育総務課へ

平成31年度整備地域密着型サービス事業者説明会 介護・高齢福祉課(☎85-6921)

時 5月8日(火)午前10時から

場 市役所301・302会議室

サービス種類: 地域密着型介護老人福祉施設入所
者生活介護(小規模特別養護老人ホーム)、認
知症対応型共同生活介護(グループホーム)、
小規模多機能型居宅介護、看護小規模多機能
型居宅介護

対 地域密着型サービス事業所の開設を希望する
事業者など

中央新幹線の大深度地下使用認可申請書等の縦覧 都市政策課(☎85-6051)

内 リニア中央新幹線(品川・名古屋間)大深度地
下の公共的使用に関する特別措置法に基づく
使用認可申請書および添付書類の縦覧と意見
書の提出

時 5月9日(水)～23日(水)〈土・日曜日を除く〉
午前9時～午後5時

場 市役所都市政策課

意見書の提出: 5月23日(水)までに、直接か郵送
で、〒460-8501名古屋市中区三の丸3-1-
2、愛知県建設部用地課業務・企画グループへ

問い合わせ: 申請の内容については、JR東海中央新
幹線愛知工事事務所(☎052-756-2221)、
意見書の提出については、県建設部用地課業
務・企画グループ(☎052-954-6510)

工業統計調査に協力してください 経済振興課(☎85-6080)

この調査は工業の実態を明ら
かにし、工業に関する施策の基
礎資料を得ることを目的に実施
します。製造業を営む事業所を
対象に5月から6月にかけて調査
員が伺います。なお、調査内容
については、統計法に基づき秘
密が厳守されます。



都市計画公園事業の認可 スポーツ課(☎84-7117)

名称: 尾張都市計画公園事業6・5・1号朝宮公園

時 2023年(平成35年)3月31日までの火～日曜
日、祝日(年末年始と月曜日が祝日の場合の翌
平日を除く)午前8時30分～午後5時15分

5月は日曜日に納税相談窓口を開設 収納課(☎85-6111)

市税等滞納整理月間に合わ
せ、納税相談の窓口を開設し
ます。

時 5月13日(日)・20日(日)・
27日(日)午前9時～午後4
時(正午～午後1時を除く)



光化学スモッグに注意してください 環境保全課(☎85-6217)

光化学スモッグ注意報な
どが発令されると、市役所
や各ふれあいセンターなど
に速報板を掲示するとともに、市安全安心情報ネット
ワークや県のメール配信サ
ービスでも発令状況を配信
しています。

屋外で活動する人は、情報に注意し、被害の未
然防止に努めてください。また、目がチカチカ
したり、喉に痛みを感じたりするときは洗眼やう
がいをし、環境保全課か県春日井保健所(☎31-
2188)へ連絡してください。詳しくは市ホームペ
ージを見てください。



春季かすがいクリーン大作戦 ごみ減量推進課(☎85-6226)

クリーン大作戦は、地域の道路や公園などの清掃を各区・町内会・自治会などの協力で行っています。みんなで参加してきれいなまちにしましょう。

時 5月27日(日)午前8時～10時 ※区・町内会・自治会によっては別の日時に実施する場合があります。詳しくは各町内会などに確認してください。

場 市内全域

ごみの出し方：各区・町内会・自治会で事前に決められた場所に出してください。燃やせるごみはクリーン大作戦用ごみ袋に、燃やせないごみ、汚泥はそれぞれ別々の土のう袋に入れてください。 ※家庭ごみや事業系ごみ、粗大ごみは出さないでください。



催し



歌人・鈴掛真短歌展「そして言葉の導く先に」 かすがい市民文化財団(☎85-6868)

作品展示

時 5月8日(火)～20日(日)
(月曜休館)午前10時～午後5時 ※入場は4時30分まで

場 文化フォーラム春日井
内 春日井市出身の若手歌人・鈴掛真(すずかけしん)の短歌作品を展示する展覧会



夜コン「虹色の薔薇～3人の無限への可能性」 かすがい市民文化財団(☎85-6868)

時 5月18日(金)午後7時～8時

場 文化フォーラム春日井

出演：P-T-Bone・福田良正(トロンボーン)、藤田浩平(トランペット)、西濱由有(ピアノ)

曲目：フレデリック・ロウ「踊り明かそう」、ジョルジュ・ビゼー「歌劇『カルメン』より」、トゥリン「ファンダンゴ」など



レクリエーションスポーツ祭

(総合体育館 ☎84-7101)

屋内・屋外で楽しめるレクリエーションスポーツが大集合。

時 6月10日(日)

レクスポチャレンジ

課題をクリアすると賞品がもらえます。

時 午前9時20分～午後1時30分(受け付けは0時30分まで)

種目：屋内…カローリングはじめ9種目
屋外…ディスクゴルフはじめ4種目
(雨天中止)



レクリエーション で遊ぼう

時 午前9時20分～午後1時30分(受け付けは0時30分まで)

種目：集団ゲーム



レクスポ体験

時 午前10時～正午、午後0時30分～2時30分

種目：屋内…スポーツチャンバラ(整理券配布)、スポーツ吹矢(小学生以上)、昔の遊び
屋外…スナッグゴルフ(雨天中止)

時 午後2時～3時30分(受け付けは3時まで)

種目：ドッジビー、ショートテニス



対戦しよう レクスポゲーム

時 午後2時～3時30分(受け付けは3時まで)

種目：カローリング、ラダーゲッター、ポッチャ、ディスコン

かすがい日曜シネマ かすがい市民文化財団(☎85-6868)

タレントタイム 優しい歌

時 5月20日(日)午前10時15分から、午後1時45分から、午後4時45分から(上映前に職員による15分間のミニトークあり。午後1時45分からの回は、シーン・ボイスガイド付き)

場 文化フォーラム春日井

内 音楽コンクール“タレントタイム”に挑戦する高校生たちの青春を描いた物語(マレーシア映画)

入場料: 800円(当日1000円) ※時間指定、全席自由、未就学児入場不可

入場券: 文化フォーラム春日井、東部市民センターで販売中 ※電話・インターネット予約もあり。詳しくはホームページ(<http://www.kasugai-bunka.jp>)へ



© Primeworks Studios Sdn Bhd

西本喜美子写真展「みんなで遊ば、楽しかよ」 かすがい市民文化財団(☎85-6868)

時 5月30日(水)～6月10日(日)〈月曜休館〉
午前10時～午後5時(入場は4時30分まで)
※金・土曜日は午前10時～午後7時30分(入場は7時まで)



場 文化フォーラム春日井

内 自撮りで大人気のスーパーおばあちゃん西本喜美子の写真展。6月2日(土)は、作家が来館してトークイベントを開催
※詳しくはホームページ(<http://www.kasugai-bunka.jp>)を見るか、問い合わせてください。

入場料: 一般500円(高校生以下、65歳以上無料)
※6月1日(金)の市制記念日は入場無料

始めましょう ロコモ予防

いつまでも自分の足で
歩き続けるために
今から始める運動習慣



人形劇団むすび座「父と暮せば」 かすがい市民文化財団(☎85-6868)

井上ひさし原作の「父と暮せば」を人形劇で上演します。

時 8月10日(金)午後2時開演、午後7時開演

場 文化フォーラム春日井

出演: 人形劇団むすび座

費 入場料2300円(全席自由、小学4年生以下入場不可) ※青少年鑑賞サポートプログラム対象事業。詳しくはホームページ(<http://www.kasugai-bunka.jp>)へ

先行予約: 5月31日(木)午前10時～6月2日(土)午後5時に、ホームページへ

入場券: 6月3日(日)から、文化フォーラム春日井、東部市民センター、チケットぴあで販売 ※電話・インターネット予約もあり

花形狂言“真夏の狂言大作戦！” かすがい市民文化財団(☎85-6868)

時 8月19日(日)午後3時開演

場 東部市民センター

内 京都より茂山千五郎家の若手メンバーが結集。古典芸能の粋を超えた「おもしろい狂言」を届ける



©上杉遥

入場料: 3500円(全席指定、未就学児入場不可、PiPi会員は300円引き) ※青少年鑑賞サポートプログラム対象事業。詳しくはホームページ(<http://www.kasugai-bunka.jp>)へ

先行予約: 5月16日(水)午前10時～18日(金)午後5時に、ホームページへ

入場券: 5月19日(土)から、文化フォーラム春日井、東部市民センター、チケットぴあで販売 ※電話・インターネット予約もあり

募集



平和への願いをテーマにした作文 地域福祉課(☎85-6198)

優秀作品は8月6日(月)に行う市平和祈念式典で朗読発表していただきます。また、応募作文は文集として式典で配布します。

規定: 400字詰め原稿用紙2枚程度

応募資格: 小学5・6年生、中学生、高校生

応募方法: 6月22日(金)〈必着〉までに、直接か郵送で、作品の裏面に住所、氏名(ふりがな)、電話番号、学校名、学年を書いて、〒486-8686春日井市地域福祉課へ

写真で見る かすがい

3/31
(土)

満開の桜が
遊具リニューアルを祝福
(グリーンピア春日井)

グリーンピア春日井のアスレチック遊具がリニューアルされたため、オープニングセレモニーが開催されました。

広場は新たに児童エリア、幼児エリア、乳幼児エリアの3つに分かれ、フェンスに囲まれた乳幼児エリアは、小さな子どもも安心して遊べるようになりました。子どもたちの満開の笑顔と桜が、オープニングを彩っていました。

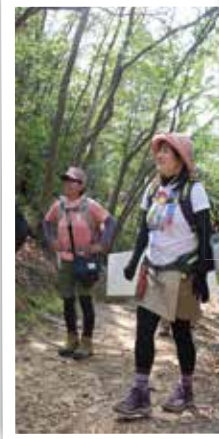


4/1
(日)

春日井と多治見を満喫
(弥勒山、廿原町 (多治見市))

春日井市と多治見市の連携事業として開催された弥勒山登山&廿原いちご狩りツアー。

初日には、グリーンピア春日井で開催記念式典が行われ、両市のマスコットキャラクターの道風くんとうながっぱが駆け付け、参加者を見送りました。皆さん足取り軽やかに弥勒山を登り、春日井の自然を満喫。その後、多治見市のイチゴ農園とカフェでおいしいイチゴとティータイムを楽しみ、和やかなひとときを過ごしました。



創 春日井
2018 想



市長 伊藤 太

グルッポふじとう

旧藤山台東小学校が、高蔵寺まなびと交流センター「グルッポふじとう」として新たな歩みを始めました。

藤山台地区の小学校を3校統合した後、子どもから高齢者までが集い、そこに交流が生まれる施設にしたい、という思いから「まなび」「交流」「居場所」をコンセプトに、大学の先生、NPO、地域の皆さんをはじめとした、本当に多くの方の知恵と参加によって小学校の面影を残しながら完成しました。

図書館、児童館、地域包括支援センター、こどもとまちのサポートセンターなどがあり、コミュニティカフェではピアノ演奏も楽しむことができます。そこには、小学校で使われていた黒板や机があります。新しい手作りのテーブルもあります。

先日、改めて施設を見学しましたが、幼児の部屋では親子連れ、図書館では調べ物をする人、新聞を読む人、カフェでは軽食を食べる人、どこの場所にも笑顔と温かい空気が満ちていました。

高蔵寺ニュータウンの入居から50年。「私たちのふるさと」という気持ちが強くなり、そして「自分たちにできることを何かしたい」という行動が多くなっているように感じます。

グルッポふじとうは、高蔵寺リ・ニュータウン計画の第一歩であります。これからも、皆さんと一緒にまちづくりができればと思っております。

休日・平日夜間急病診療所

場所	総合保健医療センター(鷹来町1) ☎84-3060
----	---------------------------

診療科目	診療時間		
	平日夜間	土曜日	日・祝休日
内科・小児科	21:00～23:30	18:00～21:00	9:00～12:00、 13:00～17:00、 18:00～21:00
外科	—	—	18:00～21:00
歯科	—	—	9:00～12:00

受け付けは、いずれも診療開始30分前から終了30分前まで

- 保険証、受給者証、現金などが必要です。
- 薬は原則1日分しか出ませんので、翌日以降にかかりつけ医か専門医を受診してください。
- 夜間の子どもの急病時、受診を迷った場合は、県小児救急電話相談(毎日19:00～翌8:00、☎#8000(短縮番号)か052-962-9900)へ
- かかりつけ医や休日・平日夜間急病診療所などで受診できない場合や受診先が分からない場合は、県救急医療情報センター(☎81-1133)へ

日曜日・平日時間外の市役所業務

業務を行っている課	業務内容	月日	時間
市民課 ☎85-6136	戸籍届、住民異動届、印鑑登録、住民票などの証明書の発行	5/6、13、 27	8:30～12:00、 13:00～17:00
市民税課 ☎85-6093	所得、課税、非課税、扶養、事業所の各証明書の発行		
保険医療年金課 ☎85-6156	国民健康保険加入・喪失の届け出	5/13、20、 27	9:00～12:00、 13:00～16:00
収納課 ☎85-6111	納税相談・納付		

毎週水曜日(祝休日、年末年始を除く)は、収納課19:00まで、市民課19:30まで上記の業務を行っています。取り扱い業務など詳しくは問い合わせてください。

市税等の納期限

・軽自動車税

納期限▶5月31日(木)

最寄りの金融機関やコンビニエンスストア、インターネットの「Yahoo! 公金支払い」で納付してください。

火災情報 ☎0180-995-999

まちの動き

人口	31万1293人	(-51)
世帯数	13万4706世帯	(+1264)
平成30年4月1日現在()内は前年同月比		
救急件数	1179件	(3730件)
火災発生件数	9件	(28件)
交通事故死亡者数	0人	(1人)
平成30年3月()内は1月からの累計		

水道修繕

公道

平日 8:30～17:15

水道工務課 ☎85-6420

土・日曜日、祝休日、夜間

市役所守衛室 ☎81-5111

宅地内(有料)

管工事業協同組合(☎83-8288)
か市指定給水装置工事業者
※アパート、マンションなどは、事前に管理者へ

王子(おうじ)
王子町の誕生は、戦後の昭和二十八年になります。その町名の通り、王子製紙(株)の企業名の一部をとって名付けられました。
春日井市は、太平洋戦争時に鳥居松工しよう、鷹来工しようを擁する軍需産都市として誕生しました。戦後、それらの広大な敷地跡は大規模な工場や大学の施設などに転用されました。王子製紙もそのうちのひとつです。現在も工しよう間をつないだ引込線の鉄道橋が市内に残されています。
実業家である渋沢栄一が創業に関わった王子製紙。その主力工場として、鳥居松工しよう跡地で誕生した工場の赤と白の煙突は市内各所から遠望でき、平和な時代の春日井を象徴する心象風景となっているのではないのでしょうか。

